

【取組内容④】 職員研修の学びを共有する。

職員研修での振り返りをExcelシートに一人一人が書き込むことで、それぞれの学びを共有することができた。また、別の研修では、動画を見ながら、自分の気づきをTeamsの投稿に書き込んだ。リアルタイムで学びの共有をしながら、研修することができた。

研修の方法はTeamsを使って連絡。

Excelシートで研修の振り返りを共有。

研修動画を見ながらリアルタイムで気づきを共有。

No.	氏名	研修Ⅰを終えての振り返り	研修Ⅱを終えての振り返り
1	〇〇 〇〇	生徒指導の考え方が、自己指導能力を高める発達支持的生徒指導に変わっていること。起ってからは、常日頃から全児童を対象に、教育活動全般で行うもの。4視点を念頭に置いて関わっていききたい。	実効性のある組織的生徒指導を推進するためには、学校の指導力が大事。同僚性を育み、お互いの強みを生かし、弱めるような人間関係や安全性が、子どもの生徒指導を強化合う教師・同僚性・子どもが主語の生徒指導が、印象に残
2	〇〇 〇〇	「させる」生徒指導から「支える」生徒指導への転換というところが印象的だった。社会で充実して生きていけるように支援するということを念頭に置くと、児童への働きかけ、言葉がけが変わってくると思った。	子どもの話を聞くとき、「確認バイアス」に気を付けたい。説に都合のいい情報を集めてしまうことが無意識に起こっては危険だと思った。見ているものは自分の心が解釈した軽ら、違う見方をすると話すことをもっと大切にしたい。
3	〇〇 〇〇	問題行動ではなく「問題提起行動」なんだということが印象的だった。1つの問題行動から、その子の持つ困っていることを引き出し、未然に防いでいくことの大切さがよく理解できた。子供の自分らしく社	いろんな子供についてケース会議を行うことはとても良い。その時のアセスメントシートを活用しての可視化、性へのチームから考えさせるとする同僚性が大切なことと

